

令和4年度 学カスタンダード指導計画・報告書

教科：(国語)科目：(現代文B) 対象：(第2学年A組～F組)

科目担当者：

教科・科目の 指導目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。 近代以降の様々な文章を読むことで、ものの見方・感じ方・考え方を深める。
----------------	---

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	<p>1 読解に必要な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評論文知識 82.7% 小説知識68.8% (得点率) ・ 評論文を読む知識は全国平均よりも上回っており、小説の知識も全国平均並みである。 <p>2 文章読解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評論33.8%、小説62% (得点率) ・ 文章読解は評論文、小説ともに全国平均並みである。 	<p>1 漢検準2級程度(高校2年生相当)の漢字能力を身に付ける。</p> <p>2 論の展開(接続詞、指示語、キーワード、キーセンテンス、筆者の論と具体例など)を意識しながら説明的文章を読み取る力を高める。</p> <p>3 近代以降の様々な小説を読み、ストーリーに沿って登場人物の心の動きを的確に読み取る力を身につける</p> <p>4 必要な情報を用いて、相手や目的、課題に応じた適切な表現力を身につける。</p>	<p>教科会で下記の指導方針を確認する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 単元導入時に語句の意味調べと漢字の読みの確認を予習させる。 2 授業の中で説明的文章に使用される語句の難解なものについては補足指導を行う。 3 漢字の小テスト及び評論文キーワードを定期考査で出題する。 4 新傾向を扱った問題集に取り組み、多角的な視点から文章を読む練習をする。

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			